

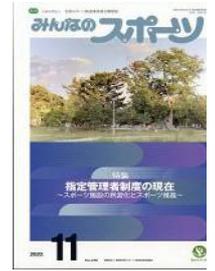
## 『みんなのスポーツ』11月号 (No.498) から学ぶ

林 但

平素より協議会の活動にご理解をいただきありがとうございます。

表記、公益社団法人 全国スポーツ推進委員連合機関誌の11月号は「**指定管理者制度の現在**」の特集号です。

私の視点で気づいたこと・参考になる点を2点記載します。



- (1) **全国レクリエーション大会 徳島** 「お互いの強みを活かした連携」を読んでいる、以前野外活動（キャンプ）に注力していた時に勤務先に近い横浜市で色々な場面で使えるレクリエーションゲームの講座を受けていた。学んだ事が実際のキャンプ他にゲームやアイスブレイキング手法を試すことができた。PDCA の手法に沿って行い、本当に役に立った。また、他の人・団体とコラボすると色々なことを学ぶことができた。良い点は活かし、よくなかった点は改める・どうすればよいかなどを考えるなどしていた。特に視点を変えてみると色々なことが良く分かった、本冊子を読んでいて懐かしくなった。また、まとめの中で事務局長の「大切なのは、的確に情報を収集し、変化に対応していくこと」はまさに同感です。新しい制度や情報など私たちスポーツ推進委員は**学び続けることが重要**だと感じています。

- (2) **コーチング 桐蔭横浜大学大学院教授 渋谷崇行氏** ここ数ヶ月林が取り上げていた「ペップトーク」と同様にここ数年注目して読んでいる。本日、神奈川県体育センター主催の講座を受講する機会を得た。講師は「みんなのスポーツ」**コーチング**の記事を書かれている渋谷氏である。一番前の講師の近くの席からじっくり講義を伺った。講義される内容が自分の考えていることと合致することが多く、また、講義後に直接お話をでき有意義な時間が過ごせた。また、本号ではP37にある、メンバー間の「関係の持ち方」の重要性を理解した私たちは、選手のコミュニケーションスキルを高めることに関心を持って、普段の練習の構成をしたいはず。加えて、コミュニケーションスキルは「ライフスキル」構成する重要な要素です。全く同感です。

今月号では2つの事に記載致しました、知っていることが多いと思う方もあるかもしれませんが、気づいたことのできることから始めて（行動）みませんか？

\* **本冊子は有益で私たちの活動のヒントや答えがある**ように私は思います。年間購読されなかった方は、個別にも購入はできますので一度読んでみてください。問題意識や感度を高めていくと紹介されている事例が使える場合とこのままでは使えないがこうすればできる。こんな方法もあるなど感ずると思います。是非一緒に取り組んでいきましょう！

以上